

交渉情報	NO.40	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2012年10月24日	添付資料:5枚

おけさ柿ゆうパック運送計画について

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（10月24日）「おけさ柿ゆうパック運送計画」について地方本部に説明してきました。

標記については、新潟県佐渡市内の各局等における「おけさ柿ゆうパック」の取扱いの増加に対応するため、臨時運送施設を設定し、サービスレベルを確保するものです。

引受個数は前年並みの約 20,000 個を想定し、期間内1日当たりでは40～50パレットの取扱いとなります。

集積所・羽茂分室（マルハフーズ（株）社屋・佐渡市羽茂大橋）の設置及び臨時運送便の設定は昨年度とほぼ同様ですが、今年度は、前半4日間と後半6日間について、新潟・両津線の既定便の便間利用が行なわれます。

また、来年度の計画を策定するに当たっての資料とするため、期間中の差立荷量のあて地別調査が実施されます。

なお、羽茂分室の要員は両津局の正社員1名が配置され、休暇時は担当課長等が対応しますが、現行要員及びサービス線表で対応可能としています。

実施期間は10月25日（木）から11月18日（日）です。

この間、地本・支社間での日程調整がつかなかったため、本日正式説明を受け、明日からの実施となりましたが、関係する新潟支部及び佐渡支部には事前に情報提供をしていますので、了知願います。

【労使対応】 情報提供